

## 第50回 熊日学童オリンピック 柔道

- 1.主 催 熊本県柔道協会・熊本日日新聞社
- 2.主 管 熊本県少年柔道場連盟
- 3.後 援 熊本県教育委員会・熊本県PTA連合会
- 4.協 賛 JA熊本果実連
- 5.期 日 2024年12月8日(日) 午前8時集合 午前9時30分開会式
- 6.会 場 山鹿市総合体育館(山鹿市カルチャースポーツセンター)
- 7.参加資格 (1)団体試合 男女混成の部 5人制(小学校4・5・6年)  
女子の部  
3・4年生の部  
1・2年生の部
- (2)個人試合 小学校1年から6年の者で、受け身が十分できる者。
- (3)参加者は健康を保証されている者で、保護者の承諾を得て出場する。
- (4)試合着にはゼッケンを必ず着ける。無い場合は失格となる。  
(厳格に実施していますので注意してください)
- (5)1年生は安全確保のため、ヘッドギアを着用する。(各道場で準備)
- (6)大会への引率は公認指導者資格を有する指導員が引率する。  
コーチにおいても、公認指導者資格を有する指導員のみ入場を認める。
- (7)全柔連登録が済んでいること。
- (8)柔道を始めて、6ヵ月以上経過していること。  
(6ヵ月未満の選手は原則出場できません)
- (9)髪形は規定に合った髪形とすること。  
(長い髪は試合相手の迷惑にならないようにヘアバンドで束ねる)
- 8.試合方法 (1)国際柔道連盟試合審判規定及び少年規定
- (2)試合時間 団体2分間・個人2分間流し
- (3)勝負の判定 団体戦「指導2差」「技あり」以上、引き分けあり。同得点の場合、代表1回僅差判定。(ただし、選手選出においてはフリーとする)  
個人戦(3人抜き)「指導2差」「技あり」以上、引き分けあり
- (4)団体試合
- イ. 5人制団体のチーム選手は、4～6年生の選手5名・補欠2名の合計7名とし、大将より以下体重順とする。
- ロ. 女子の部団体戦の選手は、4～6年生の選手3名・補欠1名の合計4名とし、大将より以下体重順とする。
- ハ. 3・4年生の部団体戦の選手は、3・4年生の選手3名・補欠1名の合計4名とし、大将より以下体重順とする。
- ニ. 1・2年生の部団体戦の選手は、1・2年生の選手3名・補欠1名の合計4名とし、大将より以下体重順とする。
- ホ. 各部門とも同一団体1チームのみとする。

へ. 各部門への選手の重複エントリーはできない。

ト. トーナメント戦とする。

(5) 個人試合

イ. 男女とも学年別、体重順の勝ち抜き戦とし、3人勝ち抜いたら勇退する。

〈注意〉 ロ. 申し込み時点での間違い(学年の間違い、男女の申し込み間違い等)は失格としますので、申し込み時点で指導者が責任を持って申し込むこと。

ハ. 体重は指導者が責任を持って厳格に測定し申し込むこと。

審判が明らかに違反と認めた場合、体重を測定し審判長の最終判断で失格とする。(体重を記入する際は、100g 単位まで記入すること)

例:(43kg・・・× 43.3kg・・・○)

9.表 彰

(1) 団体 優勝チームには、優勝旗を授与し、3位(2チーム)まで表彰する。

(2) 個人 個人戦3人勝ち抜きをした者を表彰する。また、勝ち抜き者最多チームには県少年柔道場連盟会長杯を授与する。

該当チームは団体戦に出場していなければならない。

10.申し込み

(1) 申し込み先 [kumamoto.shonen.2021@gmail.com](mailto:kumamoto.shonen.2021@gmail.com)

※差出人は、クラブ・道場名を明確にするよう徹底願います

※郵送での受け付けは、不可です

※参加料は申し込み時に事前振り込みとなりました

(2) 締め切り 10月25日(金)必着(期日厳守。以後受け付けない。FAX不可)

(3) 熊本県柔道協会ホームページ[<http://kumamotojudo.jp/>]

(4) オーダー用紙送付先 (申込書と同時に提出してください)

〒868-0302 球磨郡錦町一武839-1

熊本県少年柔道場連盟 事務局長 園田 裕憲 宛

11.参加料

(1) 団体 1チーム 男女混成の部 5人制 6,000円

女子の部 4,000円

3・4年生の部 4,000円

1・2年生の部 4,000円

(2) 個人 1名につき 500円 なお、主催者において傷害保険に加入する。

(3) 事前振り込みとなります。必要事項を確認の上、下記口座にお振り込みください。

肥後銀行県庁支店 普通1653583 熊本県柔道協会大会参加費口 伊東 隆

12.その他

(1) 団体戦のオーダー表は各チームで準備し、申込書と同時に提出してください。

(忘れたら500円徴収します。)

(2) 申し込みは、主催者指定の申込書で行う。(コピーはNG)

(3) 監督の服装については、審判に準ずる服装にてお願いします。

(ジーパン・ジャージでは、会場には入れません)

※全日本柔道連盟登録(個人・団体)が未登録の場合は参加できません。

未登録の道場・クラブは早急に登録を済ませ、参加申し込みください。

※各道場・クラブ単位で保護者の承諾書をとっておいてください。

※各道場・クラブから運営上1名審判員の先生をご推薦ください

(C級以上のライセンスを取得されている方、または講習会参加者で新しくC級ライセンスを取得される方をご推薦ください。選出できないチームは、他から審判依頼するので、3,000円の負担をお願いします。)

(4)柔道着コントロールについて

※以下の場合失格になります

・柔道着上着の袖口の折り曲げ、縫い付けが見られた場合。

(お手数ですが、肩口で折り込んで、縫い付けてください)

・子供たちの体形にそぐわない柔道着(上着や下穿きが短い)の着用がある場合。

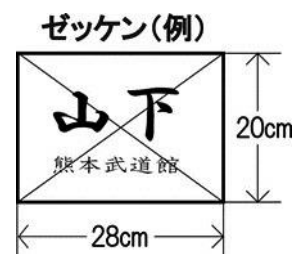
・女子における柔道着下は「白のTシャツ」が基本です。色物または柄物のTシャツは着用しないでください。また、ロングスパッツ等の着用も不可。

(5)ゼッケンについて

・円滑な試合運営のため背中にゼッケンを着ける。

※ゼッケンのない選手は失格になります。

・ミシンでしっかり縫い付ける。(対角線も強い糸で縫い付ける。手縫いは、子供たちの指が入り込むなどケガの危険性があるため)



(6)監督・審判・コーチングについて

・服装は審判員に準ずる服装であること。

審判服でない場合は、黒のジャケットに灰色のズボン、ネクタイを着用(靴下は黒色でくるぶしの隠れる長さのもの)を遵守してください。

・試合中のコーチングは、「待て」の時のみです。

試合中のコーチングが目にも余る場合は、厳しく対応します。保護者にも声を出しての応援を控えるように、ご指導をお願いします。指導者が襟を正し、見本となるようよろしくお願いいたします。